



澳門

特別編集



マカオ

400年余りにわたるポルトガル人の居住により、街には南ヨーロッパの薫りが漂う。
ユネスコの食文化創造都市(シティ・オブ・ガストロノミー)認定のグルメ都市であり、世界文化遺産登録
の歴史市街地区を有する一方、巨大ホテルが並び、エンターテインメント拠点の一面ももつ。

MACAO





古今東西の文化が共存するエンタメシティ

マカオは こうなっています

Macao

ポルトガル統治時代の古い街並みが残るマカオは、山手線の半分ほどの広さながら、30もの世界遺産スポットを有する。コタイ・エリアでは巨大な複合施設が次々に建ち、レトロ散策から最新のエンターテインメントまで、余すところなく魅力がたっぷり！

30もの世界遺産が点在

マカオ半島

澳門半島 Macao Peninsula

中国と陸続きになった半島部分は、ポルトガル統治時代から開けたマカオの主要エリア。世界遺産に登録されている歴史市街地があるのもこの半島。マカオ・タワーなどみどころが多い。



①多様な文化が融合した、独特の雰囲気

きらびやかな娯楽エリア

コタイ

路氹城 Cotai

かつてタイパ島とコロアン島の間にあった海を埋め立てた広大なエリア。開発が進み、大型IR施設を中心としたリゾートが並び立っている。

②エンタメを備えた大型複合施設が



街歩きアドバイス

世界遺産が集まる半島エリアの街の中心はセナド広場。ここを起点にして街歩きを楽しむといい。タイパ&コロアンへは、バスかタクシーを利用。コタイ地区へは各リゾートが運行する無料シャトルも利用できる。

グルメスポットが充実

タイパ

氹仔 Taipa

マカオ市民の住宅地として開発が進み、高層マンションが立ち並ぶ。タイパ・ビレッジにはポルトガル式の建物や中国の廟などが共存している。官也街や地産街は食べ歩きで有名。

③カラフルでノスタルジックな写真映えスポットも

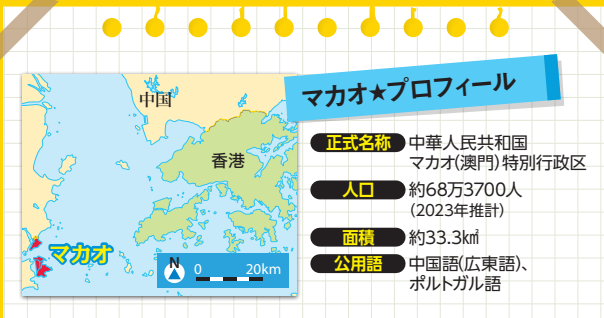
海沿いの静かな漁村

コロアン

路環 Coloane

マカオの最南端に位置する、風光明媚で緑豊かなリゾートエリア。かつては漁村として栄えたところで、のんびりと街歩きを楽しむのにおすすめのエリア。

④中心エリアとは別世界の、のどかな村



マカオでしたいこと! BEST 5

マカオ旅行に外せないのが、ノスタルジックな世界遺産巡り。コロニアルカラーの美しい建物や由緒ある聖堂を巡り、街の歴史に思いを馳せたい。エンタメ施設巡りやローカルグルメも旅の醍醐味。

1 歴史を伝える世界遺産巡り

マカオ半島のポルトガル統治時代の面影が残るエリアは、歴史市街地として世界文化遺産に登録されている。建物や広場など30もの物件が対象とされ、世界遺産巡りが観光の定番だ。



④マカオの象徴・聖ポール天主堂跡

2 アジア最大級のメガリゾート

中国返還を機に、外国資本の投入が許可されて以来、大型リゾートの建設が加速化。大型ホテルに隣接したエンターテインメント施設や巨大ショッピング施設が続々と登場している。



⑤IR施設が並ぶコタイエリア

3 マカオタワーで空中スリル体験

マカオタワー61階の「スカイパーク」では、世界一高い商業用施設からバンジー・ジャンプが楽しめます。スカイウォークやタワークライムも体験でき、花火の鑑賞も可能。



⑥ファミリーで楽しめるスカイウォーク

4 マカオ&ポルトガル料理を堪能

東西文化の交差点となってきたマカオには、独自の料理が育まれてきた。カニやエビなどシーフードを使った料理も多い。

⑦マカオ名物カニのカラー炒め



5 個性豊かな甘味を味わう

カスタードタルトをオープンで焼いた通称「エッグタルト」、やさしい味わいの「牛乳プリン」など個性的なスイーツが。

⑧聖ポール天主堂モチーフのアイスキャンディー



旅プランのためのQ&A+カレンダー

Q 通貨とレートは？

A MOP(パタカ)1=約19円
(2024年8月現在)

マカオの通貨単位はパタカPataca (MOP)、補助単位はアボス Avos。1パタカ=100アボス。香港ドル(HK\$)も等価で流通しており、マカオ内では香港ドルがそのまま使える。パタカはマカオでしか使えず、日本では両替ができなため、マカオ出発前に日本円へ要両替。

Q ビザは必要？

A 90日以内なら不要

日本国籍の場合90日以内の観光目的の滞在であればビザは不要。パスポートの残存有効期間は、滞在が90日以内なら入国時に90日+滞在日数以上必要。

Q 時差はどのくらい？

A 日本から-1時間

日本より1時間遅れ。日本時間から1時間引けばよい。

Q 英語は通じる？

A 観光地なら問題なし

市民の日常会話はほとんどが広東語。観光スポット、ホテルでは英語もよく通じる。

Q チップは必要？

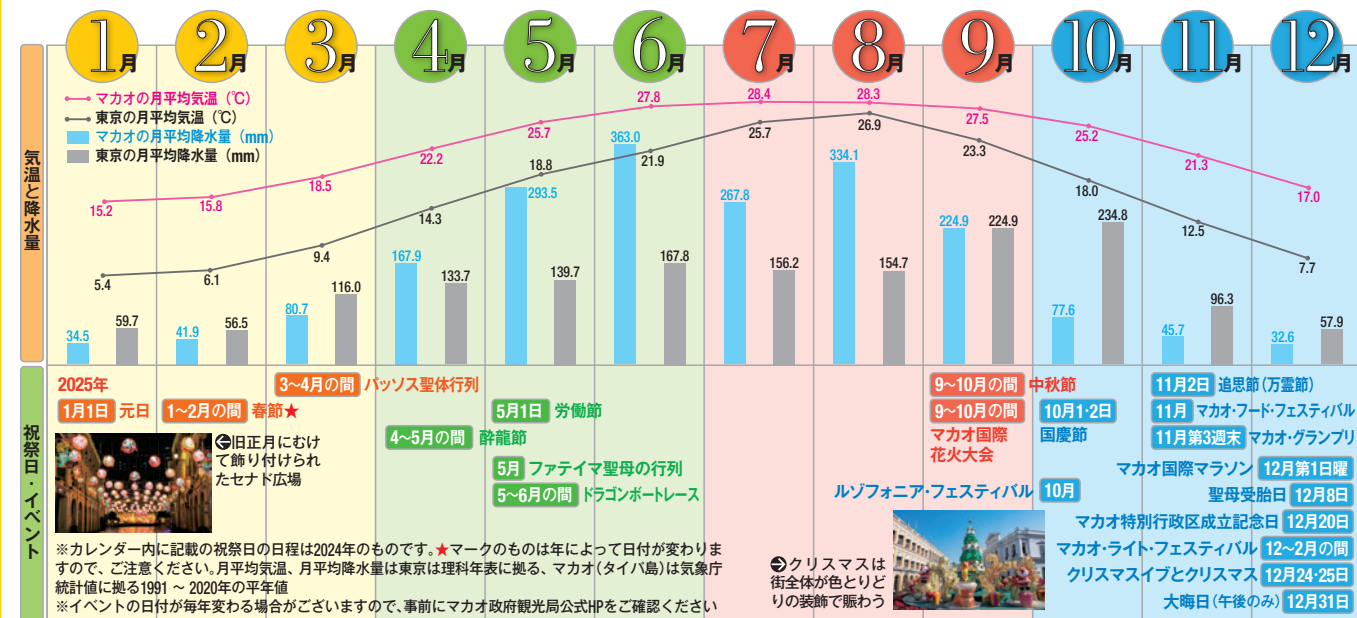
A 明確な習慣はなし

習慣的にはないが、部屋の掃除には1回MOP10、ベルボーイMOP20程度。

Q ベストシーズンは？

A 気候面では10~12月

晴天が続く、湿度も低い10~12月がベストシーズン。1~3月も晴天は多いが、やや寒い。5~9月は暑く、雨も多い。夏は台風が多く、その強さによっては外出を控える必要がある。年間の平均気温20°C以上だが、冬には防寒具が必要となる。旧正月の期間はほとんどのお店が閉まるので要注意。



セナド広場から歩く2コース



マカオ観光のハイライト

マカオ半島 世界遺産さんぽ

歴史市街地区として、旧市街全体が世界遺産に登録されているマカオ。ポルトガルの人々によってもたらされた、美しい洋館や広場などの中世南欧のデザインと、中国古来の文化が街の中で見事に融合。東西が入り交じった独特な景観に、魅了されること間違いなし。

ローカルな暮らしに 南欧の趣が溶け込む

マカオの世界遺産は、400年以上にわたる東西の文化交流の産物。西洋的な建築物や文化が、中国の伝統的建築物に囲まれ、人々の生活空間の中で完全な形で保存されていることは世界でも類をみないとされる。ポルトガル人によってもたらされた南欧風のカラフルな建築物やモザイクの石畳、アズレージョの絵タイルは必見だ。

マカオの 世界遺産とは？

ポルトガルからの西洋文化と、中国の東洋文化が融合した、独特な文化が花ひらくマカオ。2005年7月に22の歴史的建造物と8カ所の広場が「マカオ歴史市街地区」として、中国31番目のユネスコ世界文化遺産に登録された。建造物や史跡などの有形文化財のほかに、様式や食文化など多くの無形文化財も息づいており、街全体がまるごと、歴史と文化の博物館といえる。

Course 1 文化の融合を象徴する 寺院や美しい聖堂巡り

中国文化にポルトガルの風情が融合した、マカオらしい街並みを歩く。

セナド広場

議事亭前地 Senado Square

マカオの象徴にして中心マカオを代表する広場で、祝典や催事の会場にも使われる。美しい波形模様のモザイク石畳は、1993年にポルトガルの敷石職人による。周囲にネオ・クラシック様式の建物が並び華やか。

●マカオ・フェリーターミナルから車で15分 ●議事亭前地 ●●●●●見学自由

●セナド広場がよりロマンチックになるのが夜のライトアップ。広場中央にある地球儀の噴水とその周辺の建物が美しい



1 媽閣廟

マアコツミュ A-Ma Temple

海の女神を祭る最古の中国寺院

マカオ最古の中国寺院で、海の女神「阿媽」を祭る。寺院名の「媽閣廟(マアコツミュ)」がマカオの地名の由来とされる。丘陵地に神山第一殿や観音堂が点在する。

●セナド広場から車で10分 ●媽閣廟前地 ●●●●●見学自由



必見ポイント！

女神の阿媽を、故郷の福建省から暴風雨のなか運んできたと伝えられているジャンク船(中国古船)が描かれている。



●廟内には湯巻型の線香が供えられている

2 港務局

港務局大樓 Moorish Barracks

回廊が美しいイスラム建築

インドのゴアから派遣されたムーア人兵士の兵舎として1874年に建設。クリーム色と白の漆喰壁が美しい建物は、当時イスラム教圏だったゴアにちなみ、イスラム建築の影響が見られるのが特徴。現在は、マカオ港務局事務所と海上警察本部となっている。

●セナド広場から徒歩20分 ●媽閣斜巷回廊 ●2855-9922 ●9～18時 ●なし ●無料 ●2024年8月現在、改修工事のため休館

必見ポイント！

マカオでは非常に珍しいイスラム様式のアーチのデザインが印象的。モスクにも似た幅4mの広い回廊を歩くことができる。



3 鄭家屋敷

鄭家大屋 Mandarin's House

マカオらしい建築意匠

著名な中国人思想家、鄭観應の邸宅跡。伝統的な中国家屋の中、窓や屋根、天井などにインドや西洋のデザインが取り入れられている。

●19世紀に建てられた、中国風の長屋 ●セナド広場から徒歩15分 ●龍頭左巷 ●2896-8820 ●10時～17時30分 ●水曜、祝日 ●無料



4 聖ローレンス教会

聖老楞佐教堂 St. Lawrence's Church

風格ある建物は
19世紀半ばの再建

マカオで最も古い3つの教会のひとつで、16世紀中頃にイエズス会が創建。現在の建物は1846年に再建されたもので、ファサードなどは新古典様式で、随所にバロックの影響も見られる。

●セナド広場から徒歩10分 ●風順堂街 ●7～18時(土・日曜は～21時) ●なし ●無料

必見ポイント！

ステンドグラスの美しさはマカオ有数。祭壇はもちろん、物語のある身廊もよい。



世界遺産はすべてマカオ歴史市街地区にあり、徒歩圏内。1日ですべてを見て回ることも可能。モデルプランは所要3時間程度だが、時間に余裕がある場合は聖ポール天主堂跡(→P7)周辺も合わせて訪ねよう。

5 聖ヨセフ修道院及び聖堂

聖若瑟修院大樓及聖堂 St. Joseph's Seminary and Church

イエズス会が建てたバロック式聖堂

1728年建築の修道院と1758年建築の教会。修道院は見学不可だが、聖堂では聖フランシスコ・ザビエルの遺骨が見られる。

●セナド広場から徒歩6分 ●三巴仔横街 ●10～17時(修道院内は見学不可) ●なし ●無料



必見ポイント！

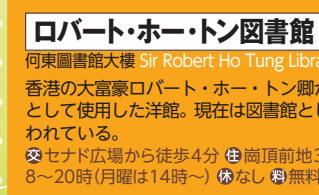
マカオでは珍しいドーム型の天井。中央にはイエズス会の紋章が描かれている。



聖オーガスティン教会

聖奥斯特定教堂 St. Augustine's Church

前身は1586年にスペインの聖オーガスティン修道会の神父が建てた木造建物。その後、1874年に再建。●セナド広場から徒歩5分 ●崗頂前地 ●10～18時 ●なし ●無料



ドン・ペドロ5世劇場

崗頂劇院 Dom Pedro V Theatre

1860年に建設。グリーンの外壁が印象的。現在も演劇などに使われるが、劇場内の見学も可。●セナド広場から徒歩5分 ●崗頂前地 庭園 ●10～18時 ●火曜、祝日 ●無料



ロバート・ホー・トン図書館

何東圖書館大樓 Sir Robert Ho Tung Library

香港の大富豪ロバート・ホー・トン卿が別荘として使用した洋館。現在は図書館として使われている。●セナド広場から徒歩4分 ●崗頂前地3號 ●8～20時(月曜は14時～) ●なし ●無料



Course 2 由緒ある教会に マカオの歴史が息づく

セナド広場

議事亭前地 Senado Square



こちらもあわせて訪れたい

市政署(レアル・セナド)

民政總署大樓 "Leal Senado" Building

セナド広場に面して立つ政府の行政機関。16世紀末に建設され、1784年に現在のネオ・クラシック様式に。内部見学可。

●セナド広場からすぐ ●新馬路163号 ●庭園は9~21時 ●会議開催日(ギャラリーは月曜) ●無料



仁慈堂

仁慈堂大樓 Holy House of Mercy

1569年にキリスト教の慈善福祉施設として設立。現在は1階が公証役場、2階が宗教的芸術品などを展示する博物館になっている。

●セナド広場からすぐ ●議事亭前地 ●10~13時、14時30分~17時30分 ●月曜、祝日 ●MOP5



必見ポイント!

2階にある博物館には、イコンや古い十字架など、マカオにおけるキリスト教の布教活動の遺物が展示されている。



三街会館(関帝廟)

三街會館(關帝廟) Sam Kai Vui Kun

かつてマカオの中国人社会の集会所として使われ、その後、武神・財神として信仰される関帝廟となっている歴史的建物。

●セナド広場からすぐ ●公局新市南街 ●9~18時 ●なし ●無料



聖ポール天主堂跡をはじめ、マカオの繁栄を今に伝える多くの建築物が見られる。

1 カテドラル

主教座堂(大堂)
Cathedral of the Nativity of Our Lady

マカオの重要な教会のひとつ

聖母マリアを祭るカテドラルで、1576年ごろに建設。現在の荘厳な建物は、ヨーロッパの大聖堂のような鐘楼をもち、美しいステンドグラスが配されている。教会横の広場もヨーロッパ風の空間だ。

●セナド広場から徒歩5分 ●大堂前地大堂 ●7時30分~20時 ●なし ●無料



●広場の中心には石造りの噴水が配されている
●室内には広大な空間が広がっている



2 盧家屋敷

盧家大屋 Lou Kau Mansion

中国の富豪が建てた邸宅

広東省出身の貿易商・盧華紹の旧屋敷で、1889年の建築。灰色レンガを使った中国式2階建て住居に、精密なレンガの彫刻や満州様式の窓、ポルトガル様式のブラインドなど、東西が融合した内装がみもの。

●セナド広場から徒歩5分 ●大堂巷7号 ●10~18時(17時30分最終入館) ●月曜 ●無料



●カキの貝殻を使った窓など、みどころ満載

3 聖ドミニコ教会

玫瑰堂 St. Dominic's Church

マカオでいちばん美しいファサード

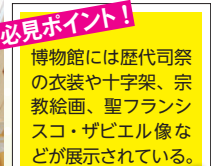
中国初の教会として1587年に創建。色鮮やかなコロニアル風バロック様式のファサードをもち、広場から見るその姿の美しさはひとしお。祭壇の「バラの聖母像」も美しい。博物館にもぜひ立ち寄りたい。



●聖ドミニコ広場も世界遺産で、ファサードが映える



●日曜礼拝時には多くの信者であふれる
●セナド広場から徒歩4分
●板樟堂前地玫瑰堂 ●10~18時 ●なし ●無料



●博物館には歴代司祭の衣装や十字架、宗教絵画、聖フランシスコ・ザビエル像などが展示されている。

見学所要時間
30分

4 聖ポール天主堂跡

大三巴牌坊 Ruins of St. Paul's

圧倒的な存在感のマカオの象徴

かつて「ローマ以東で最も美しい教会」とうたわれた聖母教会の跡。1602~40年に建てられたが、1835年の火災で焼失。現在はファサードのみが残る。威風凛々姿はマカオのシンボルだ。

●セナド広場から徒歩10分 ●大三巴街 ●9~18時 ●なし ●無料
天主堂藝術博物館 & 墓地 ●9~18時(火曜は~14時。最終入館は30分前まで) ●祝日 ●無料

必見ポイント!

建設には多くの日本人も携わり、聖母が立つ龍のレリーフは、キリスト教禁止令の徳川家康を暗示したとの説がある。



5 モンテの砦

中央大砲台 Mount Fortress

マカオを守った防衛基地

1617~26年に築かれた要塞で、1622年にはオランダ艦隊を撃退。その後、マカオ総督の官邸や気象台などに使われた。現在はマカオ博物館となっている。

●セナド広場から徒歩15分 ●大砲台街 ●7~19時 ●なし ●無料



●約1万㎡もの広い敷地にはレプリカの砲台が置かれ、当時の面影を残す

6 聖アントニオ教会

聖安多尼教堂 St. Anthony's Church

キリスト教布教はここから

前身は1558~60年に建てられた教会で、キリスト教布教の発祥の地とされている。現在の建物は1930年代に再建された。ネオ・クラシック様式の石造り。

●セナド広場から徒歩15分 ●花王堂前地 ●8時30分~12時30分、15~18時 ●なし ●無料



7 カーザ庭園

東方基金會會址 Casa Garden

ポルトガル人の邸宅跡

1770年代に建てられた、大富豪の邸宅跡と庭園。邸宅は白壁にピンクの縁取りのコロニアル様式。

●セナド広場から徒歩15分 ●白鴿巢前地 ●10~19時 ●月曜 ●無料



●植物が茂る庭。陶磁器などを展示するギャラリーもある

こちらもあわせて訪れたい

ギア要塞

東望洋砲台 Guia Fortress

1622~38年に築かれた要塞で、漆喰で塗られたギア教会とギア灯台が立つ。教会は1626年頃の建立。質素な造りで内部の見学可。すぐ隣の灯台は1865年建設で中国沿岸で最初の近代灯台。今は登れない。

●セナド広場から車で5分 ●東望洋山 ●9~18時 ●なし ●無料

必見ポイント!

教会の天井と壁に描かれた約300年前のフレスコ画は、マカオでは非常に希少なもので、東洋的なタッチも魅力。



圧倒的スケールの メガリゾートエリア エンタメシティ

金色に輝くタワーがシンボリック ギャラクシー・マカオ

「澳門銀河」 Galaxy Macau

🌊 プールも人気のリゾート



コンセプトは「ワールドクラス、アジア・ハート」。東京ドーム12個分の敷地に多彩なホテルやレストランが集結。フードストリートなども人気。

📍マカオ国際空港から車で5分
📍路氹城「澳門銀河」綜合度假城 ☎ 2888-0888
URL <https://www.galaxymacau.com/ja/>

ブロードウェイ・ホテル

Broadway Hotel 「百老匯酒店」

美しいデザインのブティックホテル

客室からは珠江デルタを見下ろす、180度のパノラマビューが楽しめる。施設内ブロードウェイ・フードストリートにも近くて便利。



🌊 ブロードウェイ・ルーム

ギャラクシー・プロムナード

Galaxy Promenade 銀河時尚匯

ワクワクする楽しいショッピング体験

ギャラクシー・プロムナードは、世界中のトップブランドや限定商品、ポップアップショップに加えて、お得なショッピング特典も楽しめる、一度で全部が揃うショッピングスポット。



🌳 店舗により異なる 🇬🇧 🇯🇵



🌊 ブロードウェイ・フードストリート

ブロードウェイ・フード・ストリート

Broadway Food Street 百老匯美食街

グルメの楽園

マカオ初のストリートフードエリア、ブロードウェイ・フードストリートでは、35軒の人気店が本格的な地元料理やアジアの名物、絶品軽食を取り揃える。

🌳 🇬🇧 🇯🇵 店舗により異なる 🇬🇧 🇯🇵

グランド・リゾート・デッキ

Grand Resort Deck

広さ75,000㎡!!

世界最長の575mもあるスカイトップ・アドベンチャー・ラビッツや世界最大の広さ8000㎡もあるスカイトップ・ウェブ・プールもある。



🌊 スカイトップ・アドベンチャー・ラビッツ

マカオのプレミアム・エンタメ・リゾート

シティ・オブ・ドリームス

新濠天地 City of Dreams

🌊 洗練されたスタイリッシュな雰囲気が漂う



スタイリッシュな感動、興奮を味わえる。刺激的なエンターテインメント、ミシュラン星付きのレストラン、デザイナーズショッピング、世界的に有名なアート、象徴的な建築、そして多彩な高級宿泊施設など、革新的な体験が揃う。

📍マカオ国際空港から車で5分 📍路氹連貫公路 ☎ 8868-6688
URL <https://www.cityofdreamsmacau.com/en>

モーフィアス Morpheus 摩珀斯

贅沢な体験ができる、新しいマカオの象徴!

世界初の自由形状の外骨格を持つ高層ビルで、未来的なデザインが特徴。高級モダン・アート・コレクションの Art on 23 などもある。

☎ 8868-6688/8868-8888 (予約) 🇬🇧 🇯🇵 770 室 URL <https://www.cityofdreamsmacau.com/en/stay/morpheus>



🌊 モダンなデザインの外観

ザ・ブールヴァード

The Boulevard 新濠大道

未来型のラグジュアリー空間

ファッションやコスメ、ジュエリー、時計など世界の人気ブランドが集まる。

🌳 店舗により異なる 🇬🇧 🇯🇵



🌳 免税店DFSもある



🌊 盛り付けも美しい

ジェイド ドラゴン

Jade Dragon 譽龍軒

ミシュラン三つ星レストラン

中国屈指のレストランガイド「ブラックパール」でも3ダイヤモンド(3つ星相当)を獲得した中国料理レストラン。

☎ 8868-2822 🇬🇧 12~15時、18時~22時30分 🇯🇵 無休

アート・オブ・ザ・シティ

Art of The City 藝賞天地

現代美術のコレクション

巨匠たちの作品は、現代美術がいかにして古典的な形式から解放されたかを示しています。各大陸の著名な巨匠たちの作品が、あらゆる形式の芸術を探索。



🌊 すばらしいコレクションの数々

タイパ島とコロアン島の間を埋め立てたコタイ・エリアは、巨額の費用を投じて開発された数々の超大型リゾートで知られる。魅力満載のゴージャスな空間を満喫しよう!

カラフルなタイルのような外観

MGMコタイ

美獅美高梅 MGM COTAI

🌊 光り輝く外観



アジア初の世界屈指の壮麗なデジタル映像テクノロジーを持つダイナミックな劇場があり、地元の珍味から国際的な佳肴まで、多くの特色ある飲食店も豊富。マカオで2番目のMGMグループの施設。

📍マカオ国際空港から車で5分 📍路氹體育館大馬路 ☎ 8806-8888
URL <https://www.mgm.mo/ja>

MGMコタイ MGM COTAI 美獅美高梅

ガラス張りの天井が美しい

MGMコタイのゲストルームは、洗練されたデザイン、高級なMGMのアメニティ、そして最新のテクノロジーを備える。天然木のフローリングが温かみを加え、きらめくコタイの景色や美しい噴水のパノラマビューと見事に調和している。

🌊 リゾートルーム

☎ 8802-8888

🇬🇧 リゾートルーム

3988MOP~

🇯🇵 客室数 1390 室

URL <https://www.mgm.mo/en/macau/rooms> 🇬🇧 🇯🇵



ショップス・アット・MGMコタイ・スペクタクル

Shoppes at MGM COTAI Spectacle 美獅美高梅 視博廣場

70を超える店舗数

地元の著名な高級ブランドと欧米の現代的なブランドが集まっています。ショッピング、ダイニング、ビューティー、そして宿泊施設までが一体となった施設。

☎ 8806-8888 (代) 🇬🇧 🇯🇵 店舗により異なる



🌊 様々なショップが並ぶ



🌊 ゆったりとくつろげる店内

ファイブ フット ロード Five Foot Road 蜀道

ミシュラン一つ星の四川料理

本格的で大胆な味が魅力の料理の数々は、厳選された塩、唐辛子、コショウなど最高級の調味料で味付け。ティーソムリエが淹れた特製ティーなどもある。

☎ 8806-2358 🇬🇧 12~15時、18時~22時30分

🇯🇵 無休 🇬🇧 🇯🇵

マカオクルーズ Macau Cruise 澳門海上遊

毎日出発のクルーズ

マカオ半島のバラ桟橋からコロアンまで、マカオの世界遺産の魅力を海と陸の両方から見学ができる。



🌊 毎日出発

4種のタワーが並ぶ巨大リゾート

ザ・ロンドナー・マカオ

澳門倫敦人 The Londoner Macao

🌊 まるでロンドンな外観



コタイ・ストリップに展開する、イギリスをテーマにしたマカオ最大規模のメガリゾート、ザ・ロンドナー・マカオは2023年に正式オープン。5つのホテルの総客室数は約6000室を超えた。

📍マカオ国際空港から車で10分 📍路氹連貫公路 ☎ 2882-2878
URL <https://jp.londonermacao.com/>

ザ・ロンドナー・ホテル

The Londoner Hotel 澳門倫敦人酒店

本格的な英国スタイルホテル

ディテールまでロンドンを極めた世界観が楽しめるホテル。ウェストミンスター宮殿のようなファサードに真っ赤なダブルデッカーが停車。英国気分が味わえる。

🌊 ルイススイートルーム

☎ 2882-2878 🇬🇧 600 室 URL <https://jp.londonermacao.com/hotels/londoner-hotel.html> 🇬🇧 🇯🇵



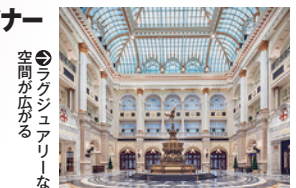
ショップス アット ロンドナー

Shoppes at Londoner 倫敦人購中心

開放的な館内に150店が集結!

ブランドやマカオ銘菓などのショップのほか、レストランやカフェも集まる。

☎ 2882-8888 🇬🇧 10~23時(金・土曜は~24時) 🇯🇵 なし ※店により異なる



🌊 ラグジュアリーな空間が広がる



🌊 淮揚料理の真骨頂

ザ・フアイアン・ガーデン

The Huaiyang Garden 淮揚晚宴

ミシュラン二つ星

「淮陽料理のゴッドファーザー」と言われる、シュウ・ショウエン氏の店。伝統的な中華料理に斬新な芸術的表現を施した料理が、見る者の目を楽しませてくれます。

☎ 8118-8822 🇬🇧 17時30分~23時 🇯🇵 水曜

ロンドナー・アリーナ

Londoner Arena 倫敦人綜藝館

円形劇場様式のホール

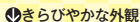
ロンドナーマカオの4、5階部分にある定員6,000名も入る大規模アリーナ。上質な視覚と音響でオーディエンスの気を盛り上げる。

☎ 2882-8888 🇬🇧 🇯🇵 演目により異なる



🌊 衛兵交代式

まるでヨーロッパのお城のようなホテル グランドリスボアパレスリゾートマカオ

澳門上葡京綜合度假村 Grand Lisboa Palace Resort Macau 



3つの見事なタワーで構成され、ヨーロッパとシノワズリにインスパイアされた豪華な宿泊施設。国際的に有名なブランドがキュレーションした優れた宿泊施設、一流の美食、贅沢なウェルネス体験などができる。

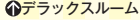
✎マカオ国際空港から車で10分  路氹射擊路  8881-8888
URL <https://www.grandlisboapalace.com/>

グランド・リスボア・パレス・マカオ

Grand Lisboa Palace Macau 澳門上葡京

東西文化の融合したエキゾチックな雰囲気

シノワズリ風のモダンなインテリアから、有名な地元のアーティストが手がけた特注のアート作品まで、東洋と西洋を織り交ぜたインテリアが素敵。客室内は現代的で過ごしやすい。

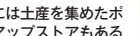
 8881-8000  ツインルーム MOP2479～  1350室 
URL <https://www.grandlisboapalace.com/en/hotels/grand-lisboa-palace-macau> 



ニューヤオハン NY8 New Yaohan 新八佰伴

ショッピングモール内の中心的な店

ショッピングモールの2階、15,000㎡もの広さを占め、店内には、ライフスタイル製品、靴、おもちゃ、おしゃれな衣類やアクセサリ、スーパーマーケットの商品など幅広い品揃え。

 8881-8888  10～22時 



 蟹と豚ひき肉の紹興酒蒸し

ファア・ティン Hua Ting 華亭

伝統的な上海料理をカジュアルに

伝統的なレシピを使った古典的な上海料理を現代風にアレンジした料理が自慢の店。2023年には、中国ワインリスト・オブ・ザ・イヤアワードに初登場した。

 8881-1800  12～15時、6時～9時30分 

武術アリーナ

Martial Arts Arena 武術天下

最先端の技術を駆使した中国の武術

VRテクノロジーで21世紀の武術の世界が味わえる。さまざまな武術の動きを学び、エキサイティングなゲームレベルに挑戦！

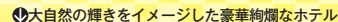
 8881 0761  11～20時  MOP130



 基本的なカンフーから7つの武術に挑戦

約4750億円を投じたゴージャスホテル ウィン・パレス・コタイ

永利皇宮 Wynn Palace Cotai





ウィンならではの華やかな空間を満喫できるホテル。季節ごとのフラワーアレンジメントが訪れる人を魅了。受賞歴のある高級レストランでの食事、上質なスパやサロンでのリラックスタイム、世界的なブランドが集まるショッピングプラザなど、贅沢で特別な体験が楽しめる。

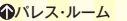
✎マカオ国際空港から車で5分  路氹體育館大馬路  8889-8889
URL <https://www.wynnresortsmacau.com/ja>

ウィン・パレス・コタイ

Wynn Palace Cotai 永利皇宮

革新的でユニークな体験が楽しめる高級ホテル

フォーブス・トラベルガイドの五つ星を誇る贅沢なひとときが過ごせる。日中は、癒しのニュートラルカラーを基調とした、豊かな色彩の花々が咲き誇る空間。

 8889-8889  パレス1706室  <https://www.wynnresortsmacau.com/ja>  



ショッピング・スイーツ

Sweets 甜藝廊

店頭に並ぶものすべてホームメイド

20種類ものジェラートやクレープ、濃厚なミルクシェイク、たくさんのチョコレートなどが揃う。ギフト・ボックスもカラフルでおしゃれ。

 8889-3663  11～22時  



 蟹の甲羅詰め焼き



エフのタム氏。中国伝統の二十四節気に基づいたパイアされ、季節に合わせた料理を提供する。

シェフ・タムズ・シーズズ

Chef Tam's Seasons 譚丹

有名シェフが手掛ける広東料理

ミシュランなどでも高い評価を受ける広東料理シェフのタム氏。中国伝統の二十四節気に基づいたパイアされ、季節に合わせた料理を提供する。

 8889-3663  12～15時、17時30分～22時30分  

スカイキャブ Skycab 観光纜車

パフォーマンス・レイクを空中散歩

6人乗りのエアコン付きキャブで快適な空の小旅行。噴水が舞うパフォーマンス・レイクから、その先に広がるコタイのリゾート群まで、ゴージャスな景観を楽しめる。

 16～22時(金・土曜は～24時)  



 水面から28m以上の高さを移動するスカイキャブ

新たな定番も続々登場！ 必見！マカオ最新の アトラクション・エンタメ

注目
1

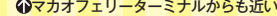
新しく進化した博物館

マカオグランプリ博物館

Macao Grand Prix Museum 澳門大賽車博物館

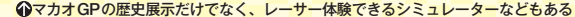
毎年11月に市内中心部の公道を使って開催されるマカオグランプリの博物館。2021年の大規模改装で当初の6倍もの広さになり、随時展示品の追加やイベントが行われている。優勝者を記念したテーマゾーン、リアルな体験ができるF3シミュレーター、レースに関する様々な展示と共に、マダム・タッソー協力のもと作成された有名レーシングドライバー8名のリアルな蠟人形も並ぶ。





 8593-0515  10～18時(最終入場17時30分)  火曜  大人80MOP





注目
3

スリル満点の空中アトラクション

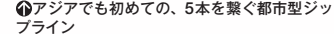
ジップラインとインドアスカイダイビング

ZIPCITY澳門飛來/GoAirBorne飛凡之旅

高さ60mのタワーから388m、最高時速55kmのジップラインは、スリルだけでなく、視聴覚要素を取り入れた世界初の没入タイプ。アジア太平洋地域初の都市型ジップラインで夜にはラインもカラフルに光り、マカオならではの体験ができる。

 14～22時(土・日曜11時～)  388～488MOP

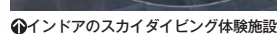




ゴーエアボーンは、マカオ初のインドアスカイダイビング体験施設。高さ15mの風洞トンネル内で、初心者やプロスカイダイバーも地上900～3600mを飛ぶバーチャル体験を楽しめる。

 9時45分～22時  799MOP～(2日以上前に予約で599MOP～)





注目
2

全天候型、通年営業！

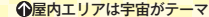
スタジオ・シティ ウォーターパーク

Studio City Water Park 新濠影滙水上樂園

屋外・屋内あわせて約26,000㎡の広さを誇り、マカオ初のウォーターコースターを含む13種のウォータースライド、屋外にはジャグジーを備えた633㎡のプールや267mの流れるプール、屋内には2つの波プールやサーフィンシミュレーター、クライミングウォール付の深さ3.7mのプールなどが揃い、25ものスリリングなアトラクションで楽しめる。

 11～20時  468～650MOP





注目
4

マカオをクルーズ

マカオクルーズ

Macau Cruise 澳門海上遊

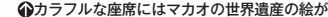
マカオ半島の媽閣廟近くのバラ埠頭から、タイバ島を通り、南のコロアン島までのクルーズ。対岸には中国の横琴島も見ることができる。マカオをテーマとした船内のデザインはポップでカラフル。到着するコロアン・ビレッジはのどかな漁村で、映画やドラマのロケ地としてもよく利用される人気のスポット。聖フランシスコ・ザビエル教会などの観光や、マカオ名物エッグタルト発祥のお店なども楽しめる。花火鑑賞などの特別フルーズが催行されることも。

 金～月曜(バラ埠頭14:00発、コロアン埠頭16:00発、片道25分)  火～木曜 









マカオへのアクセスと交通

日本からマカオへ

マカオ航空が運航する航路便で、成田・関西から直接行くことが可能。

成田国際空港、関西国際空港からはともにマカオ航空(NX)が毎日、直行便が運航している。飛行機はタイパにあるマカオ国際空港に到着する。到着したら「訪澳旅客 / Visitors」と書かれた審査カウンターの列に並び、審査官にパスポートを提示する。カウンターではQRコードの付いた「入境申报表 (ARRIVAL CARD)」が渡されるので、出境まで保管しておくこと。入境審査を終えたら「Baggage Claim (荷物受け取り)」に進み、ターンテーブルへ行き荷物を受け取る。ターミナルの前にはバスやタクシー乗り場がある。

香港からマカオへ 港珠澳大橋を渡って

①バスを利用

(ア)香港入境不要 香港への入境が不要な、香港空港制限エリア内のスカイピアから、マカオへの直通バス「エアポートダイレクト」が運航している。マカオまで所要約45分。

⑧8時30分～23時(30分～1時間間隔)⑨大人片道HK\$280

(イ)香港に一旦入境 香港国際空港からマカオへ向かう場合、空港バス乗り場(B4)から「香港口岸」行きのバスに乗り。香港側の出国ゲートとなる「港珠澳大橋香港口岸」で出国審査、乗車券を購入しシャトルバスに乗

車。マカオまで所要約30分、チケットはHK\$65～70で、バスターミナル1階のカウンターまたは自動販売機で購入でき、24時間5～30分間隔で運行している。

※従来の空港発直通フェリーも利用可能だが、火・水・金の1日1便のみ運航のため、現在はバスが主流。

②フェリーを利用

香港市内の、上環フェリーターミナル発タイパ・フェリーターミナル着 ⑩7時30分～23時(30分～1時間毎)⑪大人片道HK\$175～220

マカオの出入境手続き

マカオ入境

- 90日以内の滞在は査証不要です。ただし、出境のための航空券・乗船券が必要。
- 旅券残有効期間は、入境時90日＋滞在日数以上が必要です。
- 持ち込み制限は以下の通り
 - ・タバコ19本、葉巻1本、タバコ製品25g
 - ・アルコール(30%)以上1リットルまで
 - ・衣料品、宝飾品、スポーツ用品、カメラ1台、ビデオカメラ1台、双眼鏡1台、ラジオ1台、ノートパソコン1台、総額MOP5000相当迄の個人使用の免税品等
 - ・海産物、肉類、果物等の植物類は、輸入許可・輸出の証明書が必要
 - ・ほか、ワシントン条約該当物品など

マカオ出境

- 出境料は、航空機の場合は航空券を発券した時に含まれています

マカオの交通

地下鉄がないマカオでは、タクシーやバスが主な交通手段。マカオ半島の中心地は徒歩で回れるが、コタイ地区、タイパ・コロアン両島は広いのでうまく乗り物を利用しよう。

路線バス Bus 巴士

TCM(澳巴)、NEW ERA(新時代)、Transmac(新福利)の3社が60路線を運行。中心部ならセナド広場前か、ホテル・リスボア前のバス停を起点にするとわかりやすい。路線や区間に関係なく一律MOP6の均一運賃制となっている。



①会社によって車体の色が違う。TCM(澳巴)はオレンジ色

タクシー Taxi 的士

認可タクシーは、車体が黒で屋根がクリーム色。アプリを使って呼べるタクシーもある。(ただし登録時に現地携帯電話番号要)料金はメーター制で、初乗りは1.6kmまでMOP21。その後は220mごとにMOP2が加算される。荷物をトランクに入ると1個につきMOP3、マカオ国際空港・タイパフェリーターミナル・横琴イミグレーション(マカオ側)・港珠澳大橋マカオ側イミグレーションから乗車した際は別途追加料金MOP8要。英語はほとんど通じないので、行き先を漢字で書いたメモを渡すのが確実。おつりの用意がない場合も多いので、小銭の用意をしておこう。

シャトルバス Shuttle Bus 穿梭巴士

多くの主要ホテルがフェリーターミナルや空港、周辺のホテルなどへの無料巡回バスを運行。宿泊していなくても施設利用者なら乗車できることもある(その場合、レシート提示などが必要になることも)。



ペディ・キャブ Pedi Cab 人力三輪車

自転車の後ろに2人乗りの座席を付けた観光用の人力車。フェリーターミナルやホテル・リスボアの前で待ちをしている。行き先と値段は乗る前に相談して決める。目安は1時間MOP350～。観光用コースもある。



マカオ・ライト・ラピッド・トランジット (LRT)

現在運行しているタイパ線は全長12.5km、全13駅。マカオ国際空港、タイパ・フェリーターミナルや、コタイ地区の統合型リゾートといった人気の観光地にも駅がある。

